

# 平成27年度 事務事業マネジメントシート

事業名	勤労者互助会事業			会計	款	項目	大手	小事
				01	05	01	01	02
政策	05	5節 賑わいと活気に満ちた流山（産業の振興）		主管課	商工振興課			
施策	5-3	誰でもが安心して働ける環境・基盤づくり		主管課長	金子 孝行			

## I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市内労働者	意図	中小・零細事業所における労働者福祉の充実。
事業内容	独自に自社従業員等の福利厚生事業を行うことが困難な市内中小企業を対象として、相互扶助の精神に基づき活動する勤労者互助会に対し助成を行った。			
事業開始から現在までの状況変化	当初においては、上記の趣旨から助成を開始したが、近年の景気低迷による賃金等の雇用条件の改善が進展しない状況にある。特に小規模事業所の事業主や労働者は厳しい状況に置かれていることから、国も小規模事業所への処遇改善の拡大に努めている。市においても引き続き福利厚生面での支援により、小規模事業所の安定に努めている。			

## II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成25年度	平成26年度	平成27年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
		①	会員数	394	430	435	
②	事業費	6,497,686	6,205,993	5,977,513	円	→→	
③							
④							
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） ・会員数は、前年430人に対し435人と5人増加した。今後は、国の緊急経済対策による景気回復、新たな企業立地などの進展により、会員数も増加してくるものと考えている。 ・慶弔給付金制度及び補助事業を見直し、魅力ある事業を中心に満足度を高めることに努めている。
事務事業のコスト		平成25年度	平成26年度	平成27年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)		1,950,700	1,955,020	1,967,420			
事業費(b)(円)		1,800,000	1,800,000	1,800,000			
うち一般財源		1,800,000	1,800,000	1,800,000			
職員給与費(c)(円)		150,700	155,020	167,420			
人役・職員(人)		0.02	0.02	0.02			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)		0.01	0.01	0.01			
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

## III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

### (1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

### (2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H27)の改善計画	会員数の増強と魅力ある福利厚生メニューづくり。	③取組の課題	会員数の加入促進を図るため、魅力的で満足度の高い福利厚生メニューとする。
②今年度(H27)に実施した取組	商工会議所会員へ加入要請及び福利厚生メニュー及び給付金額の検討。	④今後の改善計画	新規会員事業所・会員の加入強化。